



角田市立北郷小学校 学校だより

瑞穂の里

第12号

令和2年1月30日発行

〒981-1524
角田市岡字阿弥陀入11-2
TEL:0224-68-2345
FAX:0224-68-3548
文責：校長

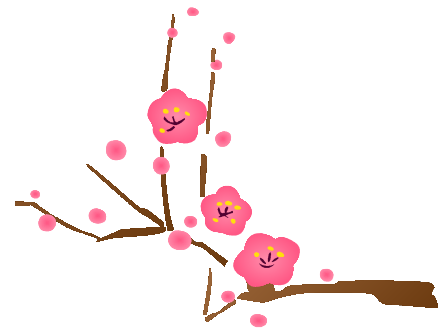
如月を迎えて

校長 鈴木 博幸

早いもので暦は2月（如月・きさらぎ）に変わろうとしています。「きさらぎ」の由来として、もっとも有力な説は、「衣更着（きさらぎ）」が転じた説です。衣更着には、厳しい寒さに備え重ね着をする季節（衣を更に重ねる）という意味があるそうです。ほかにも陽気が更に来る月だから「気更来（きさらぎ）」になった説、春に向けて草木が生えはじめるから「生更木（きさらぎ）」になったという説もあります。漢字から受けるイメージによって、『寒さはまだ続く』『春はそこまで来ている』など、様々なとらえができるものです。ちなみに「如月」という漢字が当てられたのは中国の2月の異名「如月（にょげつ）」が由来しているという説があります。「如月（にょげつ）」には、寒い冬が終わり春に向かって万物が動き始めるという意味があるそうです。

さて、学校では、休み時間になると、子供たちは寒さに負けず、元気いっぱい外で遊んでいます。また、体育委員会の呼びかけで、遊ぶ前に『阿武急マラソン』や『縄跳び』を行っている子供も多いです。2学期に流行したインフルエンザですが、3学期はほとんど見られず、今のところ各学年、毎日元気に過ごしております。

暦の上では間もなく立春を迎えます。厳しい寒さも予想されますが、成長した子供たちの姿からは、訪れる春（新学年）に向けてのエネルギーを感じます。3学期の登校日もおよそ30日となります。新学年への希望を持たせながら、今年度の学習と生活のまとめをしっかりと行いたいと考えております。御理解と御協力をお願い申し上げます。



【お知らせ】

前号で『角田市小・中学校児童生徒書きぞめ展・造形作品展』開催のお知らせをいたしました。そこで選出された作品が『宮城県小中学校児童生徒書きぞめ展』に展示されます。日程は以下の通りですので、ご覧いただければ幸いです。なお、本校から選出された児童もおります。対象児童の保護者様には別途案内をいたします。

【県展】 ○日 時 令和2年2月22日（土）～2月24日（月）
午前9時30分～午後6時 *2月24日（月）のみ午後2時まで
○会 場 せんだいメディアテーク 6階ギャラリー

*市内展は、先月お知らせしたとおり1月31日（金）からです。